

浄土宗 撰取山 念佛寺 報

撰取

第 23 号



コウライカ (幸来花) 2007 年 6 月 13 日撮影 ★我が家で撮影

夏本番！

長い梅雨も終わり、やっと夏に入ったかと思うと、暑い日々が続いています。二月ごろ咲く花として「幸来花」をお盆の時期に育ててみようと思われる方、どうぞ苗をお持ち帰り下さい。ごら

秋～冬を風呂場などでたたく日当たりもよい場所です。過せればよいと思います。

施餓鬼会

のお知らせ

八月十六日(木) 十時三十分

念佛寺本堂にて世話人の方は担当地区の参加者数を十三日までに寺にご報告ください。上の写真は昨年もお盆前からお持ち帰りいただいた「幸来花」の写真です。幸せを願いながら時間の許す限りお話をしたま

しよう。ご近所お誘いの上、お参りください。

言葉

我見是利 故説此言

(阿弥陀経)

阿弥陀仏を説くを聴きて、名号を執持すること、もしは一日、もしは二日、...もしは七日、一心不乱なれば、その人命終のときに臨んで、阿弥陀仏、もろもろの聖衆とともに、現にその前にまします。この人終わるとき、心顛動せず、すなわち阿弥陀仏の極楽国土に往生することを得。舍利弗。我れこの利を見るがゆえにこの言を説く。もし衆生あつて、この説を聞かん者は、まさに發願して、かの国土に生ずべし。



笹百合 (ササユリ) 大原の佐山さんからいただいたのが見事に咲きました

Q & A

Q 数(かぞ)えとは？

A 生まれた年を一つとし、正月ごとに一つ増やす年齢の数え方。忌日の数え方も亡くなった日を「第一日」とし「七日」や「四十九日」を数えます。だからなくなつた次の年が「一周忌」となりその次の年が「三回忌」となります。

編集後記

今回は、濃い赤に咲いた幸来花と真っ白で香のよい笹百合の写真を載せました。今年前半で強く印象に残つた花となりました。皆さんも幸来花を咲かせましょう。冬から春が楽しみになります。